

丸形パイプフード

アルミ製

ステンレス製

- ガラリ付

●薄壁用

●ガラリ付、水切板付

●優良住宅部品「BL」認定

●ガラリ、防虫網付

●ガラリ、水切板、防虫網付
- DV-071RV タイプ・DV-141RV タイプ

DV-141RUV タイプ

DV-141RWV タイプ

DV-141RVB タイプ

DV-141RNV タイプ

DV-141RNWV タイプ
- DV-072RV タイプ・DV-142RV タイプ

DV-142RUV タイプ

DV-142RWV タイプ

DV-142RVB タイプ

DV-142RNV タイプ

DV-142RNWV タイプ


- このたびはパイプフードをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。

●お求めのパイプフードを正しく使っていただくために、この取付説明書をよくお読みください。
- 本品は換気以外の目的で使用しないでください。


●この取付説明書は工事完了後、お客様にお渡しください。

安全上のご注意

- ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

表 示	表 示 の 意 味
 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が* ¹ 傷害を負うことが想定されるか、または* ² 物的損害の発生が想定されること”を示します。

図記号の例

図 記 号	図 記 号 の 意 味
 手袋着用	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は「手袋着用」を示します。

- *¹ 傷害とは、治療に入院や長期の通院を必要としない、けが・やけど・感電などをさします。
- *² 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

注意

取り付け、お手入れのときは手袋を着用する
板金部品などの切り口や突起・角などでけがをする原因になります。



手袋着用

強度のある所に確実に取り付ける

落下により、けがをする原因になります。



確実に取り付ける

お願い

- 製品はメンテナンスができるところへ取り付けてください。網部にほこりなどが付着すると、風量の低下、異常音の原因となりますので、定期的に掃除してください。

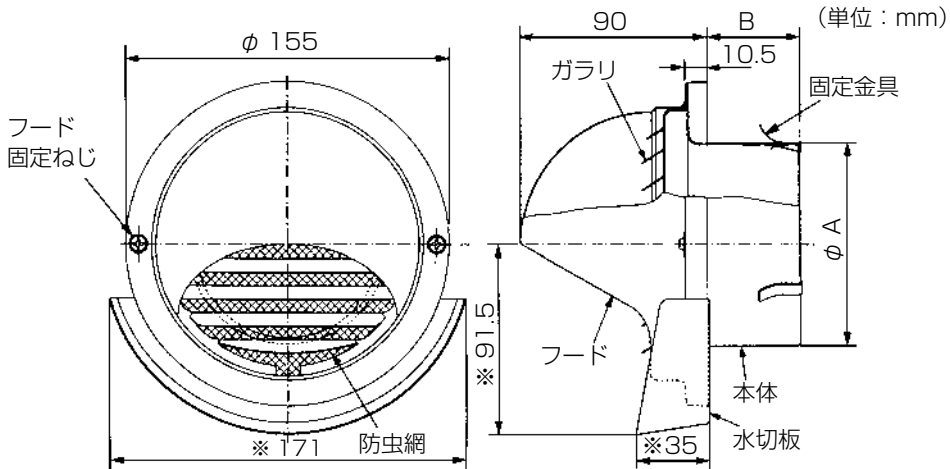
●お手入れするときには中性洗剤以外の洗剤を使用しないでください。錆や変色の恐れがあります。
- パイプ（ダクト）は若干室外側へ傾斜させて取り付けてください。

●汚水の通気用などに使用しないでください。腐食により落下することがあります。

●化学薬品などを使う場所には取り付けしないでください。

●ステンレス製品は強い防錆力がありますが、海岸近くなど塩害の強い地域、塩素ガス、腐食性ガスの発生するところでは、錆が発生することがあります。

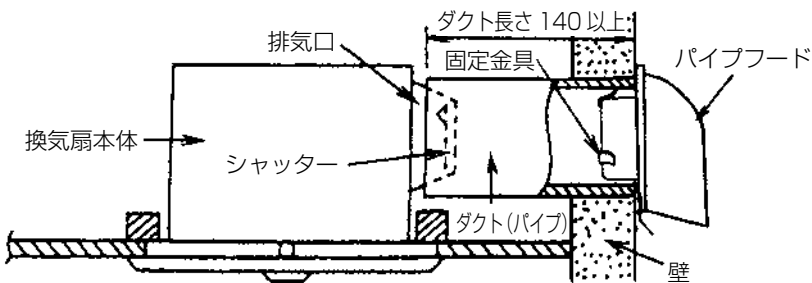
外形図



※印は水切板付寸法でWの付いている形名製品のみです。

形 名	φA	B	適用パイプ
DV-071RV タイプ、DV-072RV タイプ	72	45	φ 75
DV-141RUV タイプ、DV-142RUV タイプ	97	25	φ 100
上記以外のもの	97	45	

取付図



- この製品を排気口に直接取り付けますと、シャッターが開きませんので、必ず「取付図」の長さ以上のダクトを換気扇本体に接続してください。

防虫網のお手入れのしかた（防虫網付タイプの場合）

- ①フード固定ねじ（2本）をはずします。
- ②フードの内側より防虫網を引きはずし、ホコリなどを取り除きます。
- ③防虫網を乾燥させ、はずしたときと逆の順序で組立てます。

保証とアフターサービス

優良住宅部品（BL）換気口部品の場合

- 取替えパーツの保有期間
換気口部品の機能を維持するために必要な取替えパーツとして、補修用同種部品または交換可能な同種部品などを製造打切後 10 年間供給します。

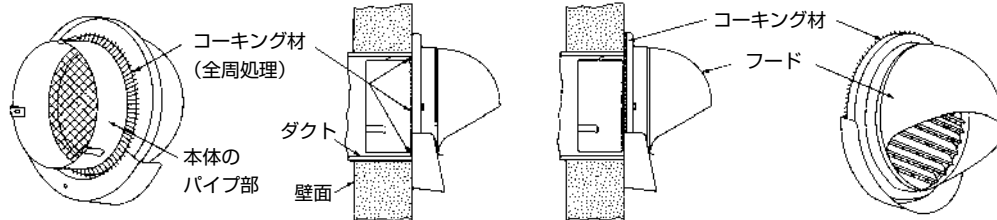
●保証について
この換気口部品は、一般財団法人ベターリビングより優良住宅部品の認定を受けたもので、BL マーク証紙を貼り付けてあります。
優良住宅部品が住宅に据え付けられ引き渡されたのち 5 年以内にメーカー責任不良が発生した場合は、無償で修理を保証します。ただし、下記事項に係る修理は無償修理保証の対象から除きます。
1. 住宅用途以外で使用情况の不具合
2. お客様が適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
3. 当社が定める取付説明書などに基かない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
4. 建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせなどの経年変化または、使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合

●優良住宅部品（BL）について
・当社の定める施工要領を逸脱しない据付工事に瑕疵が生じ、施工者が無償修理や損害賠償を行った場合、BLマークの証紙の貼付（または刻印等）がされている部品については、一般財団法人ベターリビングの BL 保険制度により、保険金が支給されます。
・一般財団法人ベターリビングが認定した BLマークの付いた優良住宅部品については、万一当社又は設置工事施工者が倒産等している場合、当社等による瑕疵保証責任等に代わる措置が同財団から受けられます。
・BL 保険制度や当住宅部品の施工要領の詳細については、一般財団法人ベターリビングのホームページ（<http://www.cbl.or.jp/>）や当社のホームページをご覧ください。
- ④フードを（固定ねじ 2 本）取り付けした後、標準的な取付方法②の防水処理を実施します。

取付方法・取付工事前に製品に変形など異常がないか確認してください。

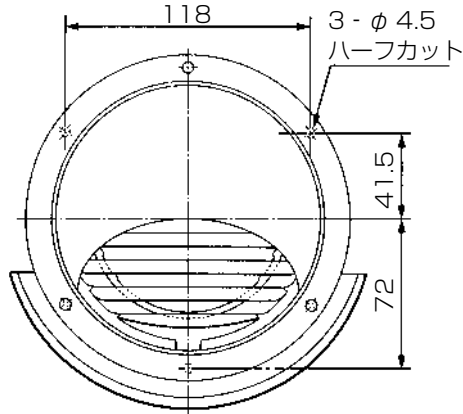
標準的な取り付けの場合

- ①パイプフードを取り付ける前に、本体のパイプ部をコーキング材で防水処理します。
- ②開口部が下側になるようにして、ダクトに確実に奥まで差し込んでください。フードと壁面の隙間をコーキング材で防水処理をしてください。



ハーフカット部を使用して取り付けの場合
防虫網付タイプは行なわないでください。

- ①フードのハーフカット部3カ所を、⊕ドライバーなどの工具を使って打ち抜いてください。
- ②標準的な取付方法①を実施し、市販のコンクリートねじ（3本）で確実に固定します。（コンクリート壁に取り付ける場合には、φ 3.3、深さ 35mm の下穴をあけてからねじ止めします。）
- ③標準的な取付方法②の防水処理を実施します。



本体のフランジの穴を用いて壁に取り付ける場合
防虫網付タイプの場合

- ①フードの固定ねじ（2本）をはずしフードを本体よりはずします。
- ②本体のフランジ部の取付穴（右図の2カ所）を確認します。
- ③標準的な取付方法①の防水処理をした後、市販のコンクリートねじ（2本）で本体を壁に確実に固定します。

コンクリートの壁面に取り付けのときはねじの下穴（φ3.3深さ35mm）をあけて固定します。

